

公益財団法人世界緑茶協会
令和6年度事業報告

茶を楽しみ、その文化、歴史に触れ、茶の魅力を実感できる「茶の都しずおか」づくりの一翼を担い、世界の茶文化やお茶を楽しむ新しいスタイルを提案するとともに、茶に関する情報を集積して日本茶、静岡茶を世界に向けて情報発信した。

国の農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略に沿って、農林水産省、県、市町、関係団体と連携して海外での日本茶の普及と輸出の促進を図った。

また、茶業界の枠を超えた多様なメンバーから成る「Cha0I フォーラム」において、オープンイノベーションの手法を活用した新たな茶の需要創出と生産体制の転換を推進した。

1 茶文化に関する講座及び体験事業（公益目的事業1）

（1）茶文化セミナー等の開催

「茶の都しずおか」の創造を目指し、茶に関する歴史、文化、効能など様々な情報発信を行うとともに、茶を楽しむ機会の創出を図った。

名称	時期・場所	内容	人数
多様なお茶の世界	令和6年8月23日(金) 午前9時～午後3時 ふじのくに茶の都ミュージアム多目的ホール	日本・中国のお茶に詳しい講師をお招きし、それぞれのお茶の種類・特徴・楽しみ方などを学んだ。会場では「世界緑茶コンテスト2024」の出品茶の一部を展示し、試飲会を行った。	82人 (延べ参加人数)
手揉み製茶の魅力	令和7年2月8日(土) 午後0時30分～3時30分、ふじのくに茶の都ミュージアム多目的ホール	公益社団法人静岡県茶手揉保存会と連携し、国の登録無形文化財に登録された「手揉み製茶」を学ぶセミナーを開催した。会場内では保存会による手揉み製茶の実演が行われた。	40人

（2）情報誌「緑茶通信」等の発行

茶に関する幅広い情報を発信するため、専門情報誌「緑茶通信」を発行した。

発行時期	内容	発行部数
令和6年9月 55号	○特集：ティーツーリズムにみるお茶の“コト消費” ・観光資源としての静岡のお茶の魅力 ・ティーツーリズムの発展と背景 ・ガストロノミーティーツーリズムによる茶産業コミュニティの活性化 ・お茶の“コト消費” ～茶を楽しむこだわりの宿から～ ○特別寄稿 ・『明代二大茶書 張源『茶録』・許次紓『茶疏』 全訳注』を語る ○連載記事	1,000部

	・世界お茶事情：エジプトのお茶事情 ・茶業研究最前線：高知県農業技術センター茶業試験場 ・茶関連施設紹介：お茶の文化創造博物館/お〜いお茶ミュージアム（東京都） ・全国のお茶産地から：美作市のお茶（岡山県） ・ふじのくに茶の都ミュージアム便り ・世界緑茶コンテスト入賞者紹介 ほか	
令和7年3月 56号	○特集：伝統的製茶技術の継承を考える ・登録無形文化財「手揉み製茶」について ・静岡県の手揉み製茶技術と静岡市場の全国制覇 ・永世茶聖の考える手揉み製茶の魅力とこれから ・茶商からみる手揉み製茶の魅力 ・中国の伝統的製茶技術とその関連習俗 ○特別寄稿 ・「世界緑茶コンテスト」の軌跡をたどる〜アジアを中心とした茶商品の変遷と今後への期待〜 ○連載記事 ・世界お茶事情：ハンガリーのお茶事情 ・茶業研究最前線：大分県農林水産研究指導センター農業研究部 葉根菜類・茶業チーム ・茶関連施設紹介：泰巖歴史美術館（東京都） ・全国のお茶産地から：牧之原市のお茶 ・ふじのくに茶の都ミュージアム便り ・世界緑茶コンテスト入賞者紹介 ほか	1,000部

（3）静岡茶体験コーナーの運営

茶文化の普及や茶の消費拡大を図るため、「しずおかO-CHAプラザ」の静岡茶体験コーナーを運営するとともに、お茶の楽しみ方を提案する講座等を実施した（一部静岡県委託事業）。

ア しずおかO-CHAプラザの運営

場所・規模	静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル3階 65㎡ 15席
開場時間	月曜日～金曜日 午前9時30分～午後4時30分
内 容	静岡茶体験講座等の企画及び運営、世界緑茶コンテスト入賞茶や県内茶産地紹介などの企画展示、茶関連書籍などの資料収集

イ 静岡茶体験講座の企画運営

・本講座開催実績

講座テーマ	開催時期		参加人数
季節を味わおう！ 魅力たっぷり静岡の新茶	5月20日～6月13日	(9回)	134
コツをつかんでより美味しく 冷茶を思い切り楽しもう	7月11日～8月1日	(9回)	131

味わい深い発酵茶の世界	9月30日～11月5日	(9回)	130
知れば知るほど面白い 品種茶の魅力	11月25日～12月17日	(9回)	119
いよいよ開催間近！ 世界お茶まつり 2025	1月27日～2月20日	(9回)	128
合計	5テーマ・45回		642

・プチ講座開催実績

講座テーマ	開催時期		参加人数
季節を味わおう！ 魅力たっぷり静岡の新茶	6月18日～6月26日	(8回)	21
コッをつかんでより美味しく 冷茶を思い切り楽しもう	8月2日～8月15日	(8回)	29
味わい深い発酵茶の世界	11月6日～11月15日	(8回)	24
知れば知るほど面白い 品種茶の魅力	12月20日～1月8日	(8回)	25
いよいよ開催間近！ 世界お茶まつり 2025	2月26日～3月5日	(8回)	24
合計	5テーマ・40回		123

・学校、企業等を対象とした講座開催実績

学校・企業等の名称	開催回数
<学校> 浜松市立北星中学校、常葉大学外国語学科、静岡市立東豊田中学校特別支援学級、清水特別支援学校中学部、静岡県専門職大学学生、静岡県立大学教員学生、飛鳥未来きずな高校、静岡大学学生、静岡北特別支援学校、静岡県立富士特別支援学校富士宮分校、国際ことば学院、長田南中学校特別支援学級 <企業・団体等> ジェットロ本部新入職員、関東農政局静岡県拠点職員、静岡県日中友好協議会、ANA 静岡支店支店長ら、関東農政局職員、富士スピードウェイホテル <海外> アメリカレストラン責任者、アメリカネブラスカから学生、フィジー防災管理大臣ら、タイ政府・企業関係者、モンゴルセレンゲ県副知事団 ほか	43回

2 世界の茶に関する情報の集積及び発信（公益目的事業2）

（1）日本茶輸出の促進

ア 国際的な見本市等への参加

国の農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略に沿って、日本茶業中央会等と連携し国

際的な食品見本市への参加や茶文化・学術情報の発信等の活動を通じて、輸出環境の整備を図るとともに日本茶・静岡茶の輸出拡大を支援した（一部日本茶業中央会委託事業）。

名称	開催日	開催場所
Winter Fancy Food Show	2025 年 1 月 19 日(日)、20 日(月)、21 日(火)	ラスベガスコンベンションセンター（米国・ラスベガス）
Foodex Japan 2025	令和 7 年 3 月 11 日(火)、12 日(水)、13 日(木)、14 日(金)	東京ビックサイト

イ 日本茶輸出促進のための研修等

日本茶ビジネスを希望する海外の茶業者等に対し、県内茶業者と連携して茶生産現場等で静岡茶の魅力を学ぶ実務研修を実施した。

区 分	受講者数：国	研修受入先
オンサイト研修	7 人：シンガポール 1、ドイツ 1、スペイン 2、インド 1、ブラジル(日在) 1、イラン(日在) 1 計 6 か国	製茶業者 2 社 (菊川市、森町)

(2) 世界への情報集積・発信

ア 世界とのネットワーク形成

茶の輸出入については、国際的な枠組みで規格や基準の制定が進められている。これらへの関与を目的に、農林水産省が設置した国際規格への国内審議委員会に参画するとともに、各種国際機関や海外の茶関係団体等と連携して情報を収集した。

区 分	内 容
茶に関する国際機関等での情報収集	・ ISO（国際標準化機構）TC34/SC8（食品部会/茶専門分科会）の議題に関する国内審議に参画すると共に、農水省が行う国内事務局業務の一部、国内審議の意見調整と ISO 事務局への投票業務を分担して実施した。 ・ ITC（国際茶委員会）及び FAO-IGG（国連食糧農業機関「茶に関する政府間会議」）における茶の輸出入の規制や生産、貿易に関する情報の収集。
各国の茶関連団体との交流、情報交換	茶に関連する海外の団体（全米茶協会、カナダ茶・ハーブ協会等）や個人を対象に特別会員制度を設け、情報収集と発信を行った。 ＜海外特別会員の状況（令和 7 年 3 月）＞18 か国・地域、30 者・団体： 中国 2、韓国 2、台湾 4、米国 6、英国 2、イタリア 2、カナダ、ドイツ、ロシア、スイス、アルゼンチン、コロンビア、ブラジル、シンガポール、ネパール、マレーシア、UAE、バーレーン 各 1

イ ウェブサイトやソーシャルネットワークサービス(SNS)を活用した情報発信

公式ホームページ「O-CHANET」や Facebook 等の SNS を活用して情報発信を図った。

媒 体	
	・ 公式ホームページ「O-CHANET」（日英） ・ 賛助会員向けメールマガジン：計 15 回発行

	・ Facebook（多言語発信）：情報提供 58 件 ・ Instagram（多言語発信）：情報提供 58 件
内 容	・ 日本茶に関する基礎知識、専門知識 ・ 茶の機能・効能に関する研究成果情報 ・ 国内外の茶に関するニュースや生産・消費等の状況 ・ 国際見本市や輸出関連展示会等に関する情報 ・ 協会やその他関連団体が開催する茶関連イベント、行事に関する情報

ウ ホームページバナー広告

お茶の総合情報サイトである公式ホームページ「O-CHANET」の充実と閲覧者の利便向上、茶の消費拡大を目的に、お茶及び関連商品販売事業者の広告を掲載した。

（３）世界緑茶コンテストの開催

市場性の高い魅力ある新商品を提案し、茶の新たな需要を創造して消費の拡大に繋げることを目的に、世界緑茶コンテスト 2024 を開催した。

募 集 期 間	令和 6 年 4 月～6 月 30 日
審 査 会	令和 6 年 8 月 21～22 日 ふじのくに茶の都ミュージアム
出品点数	186 点（うち海外 149 点）
審査結果	最高金賞 20 点、金賞 36 点、パッケージ大賞 1 点
入賞茶の展示 ・ PR	・ 公式ホームページ「O - CHANET」に掲載した。 ・ しずおか O-CHA プラザで展示した。 ・ FOOD EX JAPAN 2025 にて展示した。

（４）O－CHAパイオニア顕彰

茶に係る優れた学術研究や、茶の振興に寄与した産業技術、茶のある豊かな生活文化の提案等の優れた成果を顕彰する O-CHA パイオニア賞の選考委員会を開催し、8 件の受賞者を決定した。

募集期間	令和 6 年 10 月～12 月 15 日
選考委員会	令和 7 年 2 月 6 日

＜受賞者・団体＞

部 門	受賞者・団体	受賞タイトル
学術研究大賞	根角 厚司(国立研究開発法人農研機構 本部スマート農業施設供用推進プロジェクト室/室長)	多様な日本茶品種の育成とその普及に資する研究
文化・芸術大賞	舘 隆志 (駒澤大学 仏教学部/准教授)	禅宗における喫茶文化の研究
O-CHA 特別大賞	磯部 輝之 (輝之窯/窯元)	長年にわたり急須作家として茶文化の普及と発展に貢献した名匠

O-CHA 特別大賞	戸倉 由紀枝 (ゆとみ・ソリューション/代表)	茶・自然・人の多様性を根底に情報サイトを構築し国内外に発信
CHAllenge 賞	寺田 賢三 (Teaste it/代表)	異文化に日本茶を定着させる商品開発と販売の取り組み
CHAllenge 賞	Piyaporn Chueamchaitrakun (メーファールン大学、茶・コーヒー研究所/所長)	タイにおけるお茶コミュニティの活性化への貢献
CHAllenge 賞	江沢 貴弘 (食の専門校レコールバンタン/飲料部門統括責任者)	お茶カクテル新商品開発による飲用層拡大と国際的な技術普及
CHAllenge 賞	勝間田開拓茶農業協同組合 (代表/道下和行)	香り緑茶が切り開く日本茶の新時代

(5) ChaO I フォーラム運営支援

静岡茶の新たな価値創造を目指し、茶業界に限定されない広範な技術及びアイデアを活用した新たな需要創出を目的として、相談・助言並びにマッチング等の支援業務を行いました（静岡県委託事業）。

項 目	概 要
Cha0I フォーラム事務局窓口の運営	茶及び関連産業分野における専門家等を配置 (コーディネーター 3 名及び事務職員 2 名の 5 名体制)
会員の状況	茶生産者、茶商、メーカー、食品事業者等 828 会員 (令和 7 年 3 月 31 日現在)
コーディネーターによる相談・助言、マッチング等の状況	・相談等件数 延べ 7,913 件 (令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月) ・分科会等開催 3 回 参加者数 156 人 ・Cha0I プロジェクト推進事業の採択件数 38 件

<分科会等の開催実績>

期 日	内 容	参加者
令和 6 年 9 月 5 日	「高付加価値茶生産支援」セミナー 講師：お茶振興課、茶研センター、会員(生産者等)、機械メーカー 会場：ふじのくに茶の都ミュージアム (web 併用)	64 人
令和 6 年 10 月 29 日	「機能性表示食品セミナー」 (公財) 静岡県産業振興財団と連携 (共催)、完全オンライン形式	63 人
令和 7 年 3 月 7 日	Cha0I フォーラム活動 実践セミナー 茶業経営に取り入れたい新たな視野、発想 講師：小泊重洋氏、富山達章 氏、コーディネーターなど 会場：ふじのくに茶の都ミュージアム	29 人

令和 6 年度事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項及び定款第 12 条に規定する事業報告附属明細書の作成にかかる事項はありません。

貸 借 対 照 表

令和 7年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	6,025,975	7,929,310	-1,903,335
普通預金	6,025,975	7,929,310	-1,903,335
スルガ銀行 静岡南支店 普通2173142	4,018,237	4,842,960	-824,723
静岡銀行 駅南支店 普通763138	1,298,948	797,730	501,218
ゆうちょ銀行 00860-3-166641	708,790	2,288,620	-1,579,830
未収金	2,545,479	1,634,342	911,137
流動資産合計	8,571,454	9,563,652	-992,198
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	384,975,116	385,480,122	-505,006
投資有価証券(指定)	384,975,116	385,480,122	-505,006
定期預金(基)	8,024,884	7,519,878	505,006
基本財産合計	393,000,000	393,000,000	
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	3,300,000	2,900,000	400,000
退職給付引当資産(一般)	3,300,000	2,900,000	400,000
特定費用準備金資産	3,000,000	1,500,000	1,500,000
特定資産合計	6,300,000	4,400,000	1,900,000
(3) その他固定資産			
固定資産合計	399,300,000	397,400,000	1,900,000
資産の部合計	407,871,454	406,963,652	907,802
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	4,899,199	4,336,089	563,110
前受金	206,400	275,000	-68,600
預り金	321,901	629,242	-307,341
送料	360		360
厚生年金預り	199,470	386,130	-186,660
健康保険料預り	122,071	243,112	-121,041
賞与引当金	1,120,000	1,070,000	50,000
流動負債合計	6,547,500	6,310,331	237,169
2 固定負債			
退職給付引当金	3,300,000	2,900,000	400,000
固定負債合計	3,300,000	2,900,000	400,000
負債の部合計	9,847,500	9,210,331	637,169
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	200,000,000	200,000,000	
有価証券(財)	193,000,000	193,000,000	
指定正味財産合計	393,000,000	393,000,000	
(うち基本財産への充当額)	(393,000,000)	(393,000,000)	()
2 一般正味財産	5,023,954	4,753,321	270,633
正味財産の部合計	398,023,954	397,753,321	270,633
負債及び正味財産合計	407,871,454	406,963,652	907,802

正 味 財 産 増 減 計 算 書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産の運用収入	6,842,247	6,840,138	2,109
特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,537	24	1,513
受取会費			
会費収益	7,700,000	8,080,000	-380,000
事業収益			
受講料等収益	315,261	251,620	63,641
情報誌発行等収益	484,800	485,500	-700
出展負担金等収益	302,000	831,756	-529,756
世界緑茶コンテスト出品料	2,559,833	2,234,345	325,488
世界緑茶コンテスト出品料	2,559,833	1,759,345	800,488
国際名茶品評会出品料		475,000	-475,000
受取補助金等			
補助金収益	5,429,000	5,429,000	
委託費収益	41,497,904	36,578,254	4,919,650
受取寄付金			
受取寄付金	2,000,000	2,000,000	
雑収益			
受取利息	10,366	257	10,109
雑収益	2		2
経常収益合計	67,142,950	62,730,894	4,412,056
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	4,242,000	4,242,000	
給料手当	29,896,417	28,504,660	1,391,757
臨時雇賃金	2,218,084	2,124,800	93,284
退職給付費用	385,000	385,000	
福利厚生費	6,443,326	6,484,062	-40,736
会議費	24,000		24,000
旅費交通費	3,531,442	2,372,348	1,159,094
通信運搬費	1,149,417	1,177,653	-28,236
消耗什器備品費		75,100	-75,100
消耗品費	1,938,080	2,209,709	-271,629
印刷製本費	150,992	267,919	-116,927
賃借料	5,508,420	3,659,920	1,848,500
保険料	81,392	66,990	14,402
諸謝金	1,159,350	1,598,590	-439,240
租税公課	2,081,400	1,854,600	226,800
支払負担金	1,148,432	934,597	213,835
委託費	1,526,800	1,557,600	-30,800
手数料	1,002,224	1,908,377	-906,153
管理費			
役員報酬	750,000	750,000	
給料手当	855,000	845,000	10,000
退職給付費用	15,000	15,000	
福利厚生費	1,295,490	1,268,429	27,061
会議費		2,300	-2,300
旅費交通費	108,590	160,510	-51,920
通信運搬費	6,510	4,402	2,108
消耗品費	6,414	10,774	-4,360

正 味 財 産 増 減 計 算 書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
印刷製本費	6,600	5,940	660
光熱水料費	126,448	126,151	297
賃借料	74,184	4,224	69,960
諸謝金	24,000		24,000
租税公課	2,650	1,800	850
支払負担金	150,000	150,000	
委託費	937,200	917,400	19,800
手数料	27,455	22,935	4,520
経常費用合計	66,872,317	63,708,790	3,163,527
評価損益等調整前当期経常増減額	270,633	-977,896	1,248,529
評価損益等計			
当期経常増減額	270,633	-977,896	1,248,529
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計			
(2) 経常外費用			
経常外費用合計			
当期経常外増減額			
税引前当期一般正味財産増減額	270,633	-977,896	1,248,529
当期一般正味財産増減額	270,633	-977,896	1,248,529
一般正味財産期首残高	4,753,321	5,731,217	-977,896
一般正味財産期末残高	5,023,954	4,753,321	270,633
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増加額			
指定正味財産期首残高	393,000,000	393,000,000	
指定正味財産期末残高	393,000,000	393,000,000	
Ⅲ 正味財産期末残高	398,023,954	397,753,321	270,633

公益財団法人世界緑茶協会 正味財産増減計算書の内訳表

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1)経常収益							
基本財産運用益	0	0	3,421,123	3,421,123	3,421,124	0	6,842,247
基本財産の運用収入			3,421,123	3,421,123	3,421,124		6,842,247
特定資産受取利息					1,537		1,537
特定資産受取利息					1,537		1,537
受取会費	0	0	6,305,000	6,305,000	1,395,000	0	7,700,000
会費収入			6,305,000	6,305,000	1,395,000		7,700,000
事業収益	500,061	3,161,833		3,661,894	0	0	3,661,894
受講料等収入	315,261			315,261			315,261
情報誌発行等収入	184,800	300,000		484,800			484,800
出展負担金等収入		302,000		302,000			302,000
世界緑茶コンテスト出品料		2,559,833		2,559,833			2,559,833
受取補助金等	2,423,436	44,503,468	0	46,926,904	0	0	46,926,904
委託費収入	2,423,436	39,074,468		41,497,904			41,497,904
補助金収入		5,429,000		5,429,000			5,429,000
助成金収入				0			0
受取負担金				0			0
受取寄付金	0	0	2,000,000	2,000,000	0	0	2,000,000
茶取引安定協会特定寄附			2,000,000	2,000,000			2,000,000
雑収益	0	0	0	0	10,368	0	10,368
受取利息				0	10,366		10,366
雑収益	0			0	2		2
経常収益計	2,923,497	47,665,301	11,726,123	62,314,921	4,828,029	0	67,142,950

公益財団法人世界緑茶協会 正味財産増減計算書の内訳表

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	共通	小計			
(2)経常費用							
事業費	10,270,454	52,216,322	0	62,486,776		0	62,486,776
役員報酬	1,187,760	3,054,240		4,242,000			4,242,000
給料手当	2,722,944	27,173,473		29,896,417			29,896,417
臨時雇賃金	2,171,159	46,925		2,218,084			2,218,084
退職給付費用	74,000	311,000		385,000			385,000
福利厚生費	1,063,514	5,379,812		6,443,326			6,443,326
旅費交通費	155,544	3,375,898		3,531,442			3,531,442
通信運搬費	506,787	642,630		1,149,417			1,149,417
減価償却費				0			0
消耗什器備品費				0			0
消耗品費	472,019	1,466,061		1,938,080			1,938,080
会議費		24,000		24,000			24,000
印刷製本費	73,947	77,045		150,992			150,992
光熱水料費				0			0
賃借料	5,500	5,502,920		5,508,420			5,508,420
保険料	29,820	51,572		81,392			81,392
諸謝金	342,016	817,334		1,159,350			1,159,350
租税公課	158,132	1,923,268		2,081,400			2,081,400
支払負担金		1,148,432		1,148,432			1,148,432
委託費	1,267,200	259,600		1,526,800			1,526,800
広告宣伝費				0			0
手数料	40,112	962,112		1,002,224			1,002,224
管理費					4,385,541	0	4,385,541
役員報酬					750,000		750,000
給料手当					855,000		855,000
退職給付金支出					15,000		15,000
福利厚生費					1,295,490		1,295,490
会議費							0
旅費交通費					108,590		108,590
通信運搬費					6,510		6,510
消耗什器備品費							0
消耗品費					6,414		6,414
減価償却費							0
印刷製本費					6,600		6,600
光熱水料費					126,448		126,448
賃借料					74,184		74,184
諸謝金					24,000		24,000
租税公課					2,650		2,650
支払負担金					150,000		150,000
委託費					937,200		937,200
手数料					27,455		27,455
雑費							0
経常費用計	10,270,454	52,216,322	0	62,486,776	4,385,541	0	66,872,317

公益財団法人世界緑茶協会 正味財産増減計算書の内訳表

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	共通	小計			
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,346,957	△ 4,551,021	11,726,123	△ 171,855	442,488	0	270,633
基本財産評価損益等				0			0
特定資産評価損益等				0			0
投資有価証券評価損益等				0			0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 7,346,957	△ 4,551,021	11,726,123	△ 171,855	442,488	0	270,633
2. 経常外増減の部							
(1)経常外収益							
中科目別記載				0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用							
中科目別記載				0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
法人税、市民税及び事業税					0		0
他会計振替額			0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 7,346,957	△ 4,551,021	11,726,123	△ 171,855	442,488	0	270,633
一般正味財産期首残高	△ 72,702,182	△ 90,695,807	168,462,496	5,064,507	△ 311,186	0	4,753,321
一般正味財産期末残高	△ 80,049,139	△ 95,246,828	180,188,619	4,892,652	131,302	0	5,023,954
Ⅱ 指定正味財産増減の部							
受取補助金等				0			0
一般正味財産への振替額				0			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高			196,500,000	196,500,000	196,500,000		393,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	196,500,000	196,500,000	196,500,000	0	393,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 80,049,139	△ 95,246,828	376,688,619	201,392,652	196,631,302	0	398,023,954

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっている。

(2) 引当金の計上基準

① 賞与引当金

職員の賞与金の支払いに備えて、賞与支給見込額の当事業年度負担額を計上している。

② 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上している。

(3) リース取引の処理方法

・ファイナンス・リース取引

リース物件の所有者が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金				
定期預金	7,519,878	505,006		8,024,884
有価証券	385,480,122		505,006	384,975,116
小計	393,000,000	505,006	505,006	393,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	2,900,000	400,000		3,300,000
特定費用準備資金	1,500,000	1,500,000	0	3,000,000
小計	4,400,000	1,900,000	0	6,300,000
合計	397,400,000	2,405,006	505,006	399,300,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	8,024,884	(8,024,884)		
有価証券	384,975,116	(384,975,116)		
小計	393,000,000	(393,000,000)		
特定資産				
退職給付引当資産	3,300,000			(3,300,000)
特定費用準備資金	3,000,000			(3,000,000)
小計	6,300,000			(6,300,000)
合計	399,300,000	(393,000,000)		(6,300,000)

特定資産の利息については一般収入に繰り入れるものとする。

4. 担保に供している資産

なし

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
11 30年国債	220,521,990	231,840,000	11,318,010
111 20年国債	164,453,126	167,600,000	3,146,874
合 計	384,975,116	399,440,000	14,464,884

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
新・静岡茶グローバル戦略推進 事業費補助金	静岡県	0	5,429,000	5,429,000	0	一般正味財産
合 計		0	5,429,000	5,429,000	0	

7. 指定正味財産から一般財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般財産への振替額の内訳

当該事業年度末までに目的たる支出を行うことが予定されている補助金等を受け入れた場合には、その受入額を受取補助金等として一般正味財産増減の部に記載できることから、当公益法人は一般正味財産へ記載をしている。

8. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

属性	法人等の 名称	住所	資産総額	事業 の内容 または 職業	議決 権の 所有 割合	関係内容		取引の内 容	取引金額	科目	期末残高
						役員 の兼 務等	事業 上の 関係				
支配 法人	静岡県	静岡市 葵区	—	地方 自治 体	—	理事 1名 監事 1名	業務 の受 入れ	補助金受入 受託金受入	5,429,000 34,833,904	補助金収入 委託費収入	0 0

附属明細書

1. 基本財産及び特定財産の明細

財務諸表に対する注記の2に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	1,070,000	1,120,000	1,070,000		1,120,000
退職引当金	2,900,000	400,000			3,300,000

財 産 目 録

令和 7年 3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金預金			6,025,975
	普通預金			6,025,975
	スルガ銀行 静岡南支店 普通2173142		運転資金として	4,018,237
	静岡銀行 駅南支店 普通763138		運転資金として	1,298,948
	ゆうちょ銀行 00860-3-166641		運転資金として	708,790
	未収金		補助金収入等	2,545,479
流動資産合計				8,571,454
(固定資産)				
基本財産				
	投資有価証券			384,975,116
	投資有価証券(指定)			384,975,116
			11 30年国債 220,521,990円	
			111 20年国債 164,453,126円	
特定資産	定期預金(基)	スルガ銀行 静岡南支店 定期15561814		8,024,884
	退職給付引当資産	スルガ銀行 静岡南支店 普通2477718	職員の退職金の支払に備えたもの	3,300,000
	退職給付引当資産(一般)			3,300,000
その他固定資産	特定費用準備金資産	スルガ銀行 静岡南支店 普通3453573	世界緑茶会議開催準備資金	3,000,000
固定資産合計				399,300,000
資産合計				407,871,454
(流動負債)				
	未払金		委託費等	4,899,199
	前受金		R7年度会費等	206,400
	預り金			321,901
	送料		機関紙送料の預かり分	360
	厚生年金預り			199,470
	健康保険料預り			122,071
	賞与引当金		職員の賞与の支払に備えたもの	1,120,000
流動負債合計				6,547,500
(固定負債)				
	退職給付引当金		職員の退職金の支払に備えたもの	3,300,000
固定負債合計				3,300,000
負債合計				9,847,500
正味財産				398,023,954

静岡市 駿河区 南町 14-1

|||||



04021 00003154

TEL 054(286)0371



令和7年 4月 3日

1. この証明書の金額は訂正いたしません。
2. 証明基準日の現在残高については、決済未確定の手形・小切手がある場合、当該金額を含めて金額欄に表示しています。
ただし、作成基準日現在で他店券類が不渡となり、入金取消の場合は、控除後の残高を表示します。
3. この証明書は依頼により指定された預金または借入金について証明するもので、当社との取引残高の全てについて証明するものではありません。

静岡市駿河区 南町 14-1

水の森ビル3階

公益財団法人世界緑茶協会 様



2504021 1011 0006958#
01/01

422-8067

静岡市駿河区 南町 11-1

株式会社 静岡銀行

駅南支店

電話 054-281-1300
(S00164)



殘高証明書

貴名義の下記お取引について、令和 7年 3月31日現在の残高を次のとおり証明いたします。

なお、この残高証明書は、証明のご依頼のあるお取引に限って記載しています。

[illegible]

(注意) 1. この証明書は金額は訂正いたしません。
2. 決済未確定の手形、小切手によるご入金がある場合には、摘要欄にその金額を印字してあります。
3. でんさい割引がある場合には、「割引手形」に含みます。

(0124-0663334)



01/01

振替口座残高証明書

口座番号	00860-3- 166641
------	-----------------

加入者名	公益財団法人 世界緑茶協会
------	---------------

令和 7年 3月31日現在の口座残高

*****708,790円

上記のとおり証明します。

令和 7年 4月 1日
ゆうちょ 銀行 印

このご案内につきまして、ご不明な点などがございましたら、
お手数ですが、貯金事務センター（電話番号は表面に記載）まで
お問い合わせください。

残高証明書

(残高証明日)
07 年 03 月 31 日現在

お取扱店	お客様の口座番号	担 当 者
210	890427	00546

No.

毎度格別のお引立てを賜わり、誠にありがとうございます。
貴名義口座におけるお預り残高は、下記の通りであることを証明致します。

大和証券株式会社



422-8067

お取扱店 静岡支店
(電話番号 (054)254-3151)

静岡県静岡市駿河区
南町14-1

水の森ビル3階
財)世界緑茶協会
会長 鈴木 康友 様
005553-210
5401A279-LK13-006330#A2103031

証券・金銭残高

種 類	銘柄	数 量	摘 要
債 券	11 30年国債	225,000 千円	(振込) 利払日06月20日 12月20日
	111 20年国債	160,000 千円	(振込) 利払日06月20日 12月20日

以下余白

ご注意
◎数量欄及び金額欄にマイナス(－)印のあるものは、当社でお立替しているものを表わしております。

◎外貨建外国債券は、発行通貨単位で表示しております。

◎当残高証明書は、残高証明日現在で受渡しの到来している残高について記載してあります。

監 査 報 告 書

公益財団法人世界緑茶協会
会長 鈴木 康友 殿

令和 7年 5月 30日

公益財団法人世界緑茶協会
監 事 浅井 弘喜

公益財団法人世界緑茶協会
監 事 稲葉 光

私たち監事は、当協会の令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他会議に出席し、理事及び使用人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録等について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び正味財産増減の状況をすべて重要な点において適正に示しているものと認めます。